

VOLKSWAGEN

AKTIENGESELLSCHAFT



取扱説明書

ロールオーバープロテクションシステムのテスト設備 VAS 611 005



改訂版	日付	理由
V01	19.10.2017	初版
V02	25.06.2024	全面改訂 Stodia の移送

インプリント

メーカー

STODIA GmbH
蓄電装置 & 診断技術
Im Freitagsmoor 45
D – 38518 Gifhorn
電話:+49 (0) 5371 / 945 93 96-0
info@stodia.de
www.stodia.de

複製

一部であっても複製や転載を行う場合は、必ずメーカーの書面による許可が必要です。

著作権

取扱説明書原本
無断転載を禁じます。
すべてのテキスト、画像、グラフィックは、知的財産の保護に関する著作権法およびその他の法律の対象となります。
Copyright 2024 STODIA GmbH.

画像の出所

警告標識、禁止、必須および標準の記号は、インターネット上の一般的にアクセス可能な領域などの公開の出所から入手したものです。CAD 製品画像および製品写真はメーカーのもので、使用中の製品を示す画像素材は出所を明記しています。

目次

インプリント	2
目次	3
はじめに	4
はじめに	4
適合宣言の有効性	4
メーカー情報	4
安全	5
警告レベル	5
安全に関する重要な注意事項	5
個人防護具	6
使用目的	6
安全区域	7
対象者の要件	7
運用者の義務	7
製品説明	8
納入品目	8
構造	9
テスト設備	9
ロールオーバープロテクションシステムインターフェースケーブル VAS 611 005/1	9
表示および制御要素	10
操作要素	10
表示要素	11
記号と接続	11
銘板	12
警告ラベル	12
技術データ	13
操作方法	14
運転開始	14
ロールオーバープロテクションシステムのテスト実行	14
クリーニング	16
保管・搬送	16
廃棄	16
メンテナンス	16
ヘルプ	17
保証	17
顧客サービス	17

はじめに

本製品をご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。

製品には USB スティックが付属しており、取扱説明書が各国の言語で保存されています。現在有効なバージョンと他の国の言語は、弊社のホームページで確認できます。

商品には QR コードが付いています。インターネット対応デバイスでこれをスキャンすると、製品のダウンロード領域に直接移動します。

すべての取扱説明書は製品の一部であり、製品とともに保管する必要があります。売却または譲渡の際には、取扱説明書を新しい運用者に引き渡す必要があります。

取扱説明書に加えて、電気自動車のトラクションバッテリーの取り扱いに関連するすべての規制が適用されます。これには、とりわけ、車両メーカー、運用者の指示、および電気自動車の取り扱いにおける操作上の安全要件および最新技術が含まれます。

適合宣言の有効性

発行された適合宣言は、取扱説明書に記載されている製品に適用されます。変更、改造、または拡張が行われた場合、適合宣言とリスク評価は失効します。

メーカー情報

創業以来、未来志向のエレクトロモビリティをテーマに活動してきました。STODIA GmbH は、自動車業界、エネルギー保存分野、サービスワークショップ、または特殊車両フリート向けの個別のソリューションを開発および製造しています。

中心的な製品は、中核的な要素としてエネルギー転換とエネルギーの自律性を推進する、固定式のまたは移動式のイノベティブな蓄電装置です。STODIA GmbH のポートフォリオとしては、さらに、充電・バッテリー技術、診断システム、バッテリー・電池管理、並びに車両全般の計測・診断技術が挙げられます。

ソフトウェアとハードウェアの開発における経験を持つ STODIA GmbH は、プロトタイプからシリーズまで、MADE IN GERMANY の常に信頼できるパートナーとしてお客様をサポートします。

本取扱説明書は、次の製品にのみ有効です:

製品番号: 22101199

名称: ロールオーバープロテクションシステムのテスト設備 VAS 611 005

警告レベル

本章では本操作説明書に記載されている警告レベルについて説明します。

危険

安全上の注意事項に従わないと、死亡するか重傷を負います！

警告

安全上の注意事項に従わないと、死亡または重傷を負う可能性があります！

注意

安全注意事項を守らないと本製品が損傷をこうむる原因となります！

安全に関する重要な注意事項

本章では、製品を取り扱う際に遵守する必要がある安全上の注意事項について説明します。



危険

爆発による生命への危険

ロールオーバープロテクションシステムの制御が効かなくなった作動により死亡や重傷につながるおそれがあります。

液体や湿気の侵入によりショートするおそれがあります。ショートした場合はロールオーバープロテクションシステムの制御が効かなくなった作動につながるおそれがあります。

- 製品が液体に触れないようにしてください！
- 製品が薬剤に触れないようにしてください！
- 高湿度の室内や屋外で製品を使用しないでください！
- この製品はいかなる天候の影響からも保護してください！
- 製品を開こうとしたり損傷させようとしないでください！



警告

重傷による生命への危険

テスト設備の使用中はロールオーバープロテクションシステムの安全ロックが無効になります。作動したロールオーバープロテクションシステムから放出される力により重傷や致死傷を負うおそれがあります！

- 取扱説明書に指示が記載されている限りテスト設備は最初に車両と接続してください！
- テスト設備の使用前に他の人に注意を呼びかけ、ロールオーバープロテクションシステムの作動範囲に誰もいないことを常に確認してください！



注意

破損の危険があります！

落下した製品が破損する可能性があります。

- 製品を投げたり、落としたりしないように注意してください！

個人防護具



本製品を使って作業するときは次の個人防護具を必ず着用してください：

常に眼と聴覚保護具を着用してください！

使用目的

ロールオーバープロテクションシステムのテスト設備ではロールオーバープロテクションシステムの機能テストを行います。

ロールオーバープロテクションシステムのテスト設備は更新可能であり、ファームウェアの更新によって今後のアプリケーションに適応させることができます。

ガイド付きトラブルシューティングで車両メーカーが指定した車両側のコネクタ接続のみを使用してください。

本取扱説明書における車両メーカーとは、フォルクスワーゲングループの車両メーカーのみを指します。

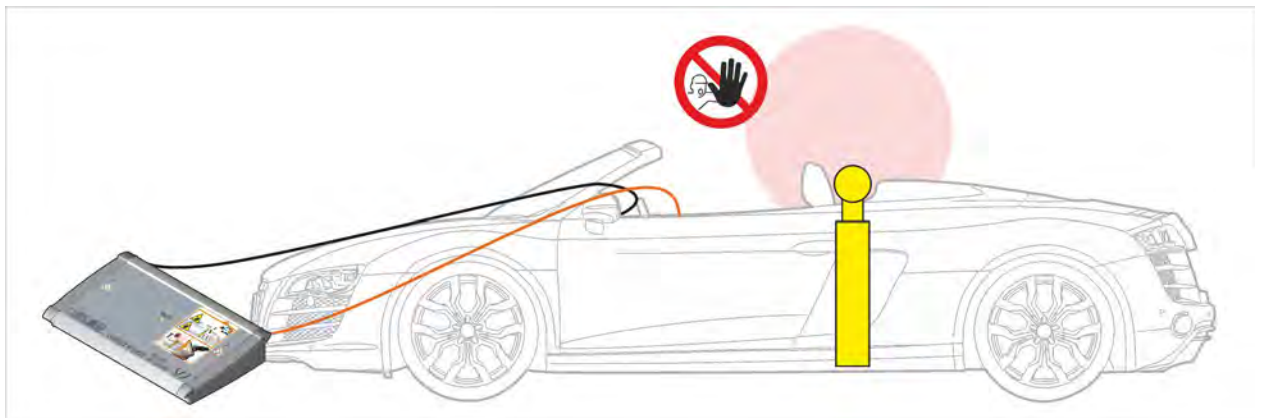
それ以外の使用は禁止されています。

安全区域

テスト設備を使用するとロールオーバープロテクションシステムが作動します。重傷防止のため、使用担当者はロールオーバープロテクションシステムのテスト中に検査対象車両の安全区域に留まってください。テスト設備が接続されている限り、いかなるときでも使用担当者または他の人がロールオーバープロテクションシステムの作動範囲内にはなりません。

車両の安全区域はガイド付きトラブルシューティングによって規定されています。

ロールオーバープロテクションシステムの作動範囲は次の図をご覧ください。



対象者の要件

製品での作業は有資格者のみ行ってください！

この取扱説明書にいう有資格者とは、次の要求事項を満たしている人のことです：

- 製品取り扱いに関して製造者から網羅的な研修を受けた人。
- テストする車両のロールオーバープロテクションシステムの取り扱いに関して製造者から網羅的な研修を受けた人。
- 担当者は使用中に医薬品や薬物の影響下にあってはなりません！

運用者の義務

運用者は、テスト設備で作業する担当者が対象者の要件を満たしていることを確認する必要があります。

運用者は、以下の点も遵守する責任があります：

- テスト設備は常に完璧で欠陥のない状態にある。
- すべてのコンポーネントを含めテスト設備の定期点検間隔を守り、記録していること。
- 電気機器の運用に関する法定および業界団体の点検間隔を守ってください。

納入品目

すぐに納入品目の状態と完全性を確認してください。万一不具合がございましたら、すぐにメーカーまでご連絡ください。



- (1) 搬送用ケース
- (2) ロールオーバープロテクションシステムテスト設備 VAS 611 005/1
- (3) ロールオーバープロテクションシステムインターフェースケーブル
- (4) USB ケーブル (USB-A から Mini USB-B)
- (5) 取扱説明書付き USB スティック

構造

テスト設備

製品の構造：



- (1) テスト設備
- (2) 12 V 車載ネットワークケーブル
- (3) USB インターフェース
- (4) ロールオーバープロテクションシステムインターフェース

ロールオーバープロテクションシステムインターフェースケーブル VAS 611 005/1





- (1) テスト設備接続プラグ
- (2) ロールオーバープロテクションシステム車両インターフェースの接続プラグ

表示および制御要素

この製品には次の表示および操作要素があります：



操作要素

位置	説明	機能
1	 ボタン 1	ロールオーバープロテクションシステムテスト設備を初期化するにはこのボタンを押します。
3	 ボタン 2	ロールオーバープロテクションシステム機能テストを実行するにはこのボタンを押します。

表示要素

位置	説明	機能
1	 <p>ボタン 1 のライトリング (緑)</p>	<p>運転準備状態の表示 :</p> <ul style="list-style-type: none"> ライトリングが点灯 : テスト設備は運転準備ができています。 ライトリングが消灯 : テスト設備は運転準備できていません。
2	 <p>ステータス LED</p>	<p>運転状態の表示 :</p> <ul style="list-style-type: none"> LED が点滅し続ける : 車載ネットワークの電圧が不足しており、ロールオーバープロテクションシステムの機能テストを実行できない。 LED が 5 秒点滅 : テスト設備が機能テストの初期化中。 LED が点灯 (ライトリングボタン 1 を押した状態) : 初期化完了でロールオーバープロテクションシステムの機能テストを実行可能。
3	 <p>ボタン 2 のライトリング (赤)</p>	<p>車両との接続表示 :</p> <ul style="list-style-type: none"> ライトリングが点灯 : テスト設備は車両と接続されています。 ライトリングが消灯 : テスト設備は車両と接続されていません。

記号と接続

この製品には銘板と警告ラベルが付いています。



- (1) 銘板
- (2) 警告ラベル

銘板

銘板には次の記号が表示されています：

記号	意味
	取扱説明書をお読みください！
SN:	シリアル番号は、メーカーの部品番号とともに製品を識別するために使用されます。
P/N	メーカーの部品番号は、シリアル番号とともに製品を識別するために使用されます。
	製品を屋外で使用してはならないことを示す注記。
IP20	製品は保護等級 IP20 に準拠しています： <ul style="list-style-type: none"> 製品は粒径 12.5 mm 以上の固形物から保護されています。 製品は液体から保護されています。
	廃棄に関する注意事項では、製品を家庭ごみとして廃棄することを禁止しています。常に、現在使用地で適用されているすべての廃棄規制に従って製品を廃棄してください。
	CE マークは、製品が該当するすべての欧州規制に準拠し、所定の適合性評価手順を受けていることを証明するものです。
	このマークは本製品が SJ/T 11363-2006 (中国 ROHS) の規制対象成分の限界値を満たしていることを証明するものです。
	検査済みシールは、自動車メーカーのワークショップおよび生産施設での使用が承認された製品であることを示します。
	cMETus マークは NRTL (政府認定検査機関) によって適用規格に従って検査に合格して認証された安全な製品であることを示します。製造者は Eurofins 検査機関により第 E114561 号として収蔵されています。
	モバイル端末で取扱説明書にアクセスするための QR コード。

警告ラベル

警告ラベルはロールオーバー防止システムのインターフェースケーブル用接続ソケット部に貼られており、検査設備の操作方法が正しくないとロールオーバー防止システムに危険が発生しうることを警告します。

警告ラベルを決して剥がさないでください！

警告ラベルが汚れたり擦り切れたり、解読が無理になっていれば製造者にご連絡ください！

技術データ

定格データ	値
メーカー番号	22101199
車載ネットワークプラグ入力電圧	10 ~ 16VDC
USB インターフェース入力電圧	4.45 - 5.50VDC
車載ネットワークプラグ最大定格電流	8A
ロールオーバー防止システムインターフェース出力電圧	10 ~ 16VDC
保護クラス	III (保護弱電圧)
重量	~ 1400g
寸法 L/W/H	~ 380mm/70mm/190mm
コードの長さ	12 V 車載ネットワークケーブル : 2m USB ケーブル : 1.8m ロールオーバー防止システムインターフェースケーブル : 3.4m

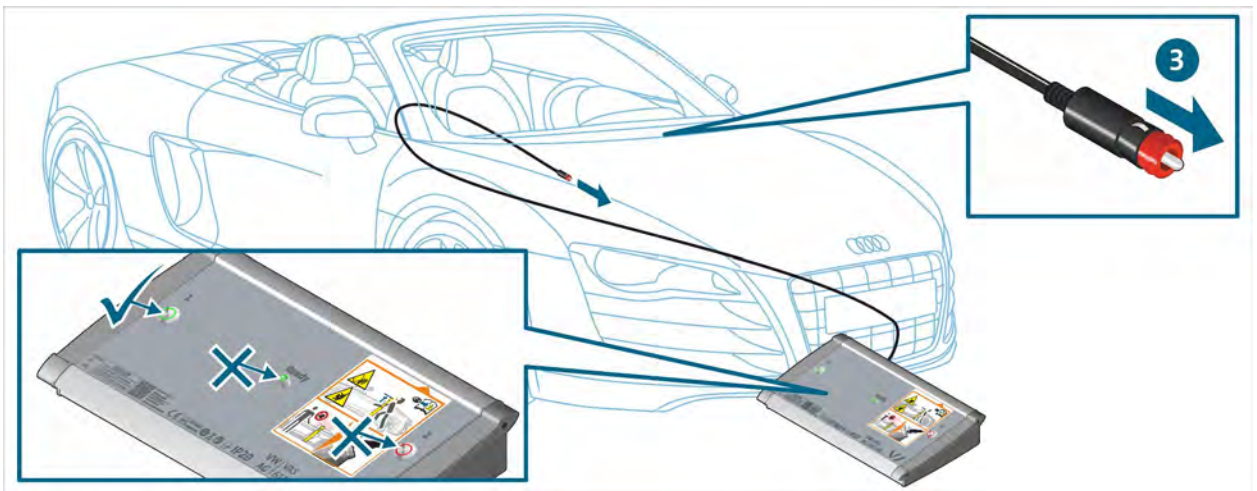
環境条件	運転	保管	運搬
温度	5°C ~ 40°C	-20°C ~ 55°C	-20°C ~ 55°C
使用海拔標高	最大 4000m	制限なし	
空気湿度	31°Cまでは最大80%、40°Cで50%まで線形的に低下	最大 80%	
汚染レベル	2		
結露	なきこと。腐食性ガス/空気が存在する場合、最大許容相対湿度 60%。		

運転開始

1. 安全上の注意事項を守ってください。



2. 検査対象車両に一定の電流が供給されるようにします (バッテリーチャージャーによるなど)。
3. 検査対象の車両の 12V ソケットにテスト設備を接続します。検査対象車両のイグニッションをオンにします (検査対象車両の取扱説明書を参照)。



- ⇒ ボタン 1 のライトリングが点灯します。他の全てのライトは点灯しないはずですが！
- ✓ テスト設備は作動しました。ロールオーバープロテクションシステムのテストを行うことができます。

ロールオーバープロテクションシステムのテスト実行



警告

咄嗟に発生する音圧による負傷の危険

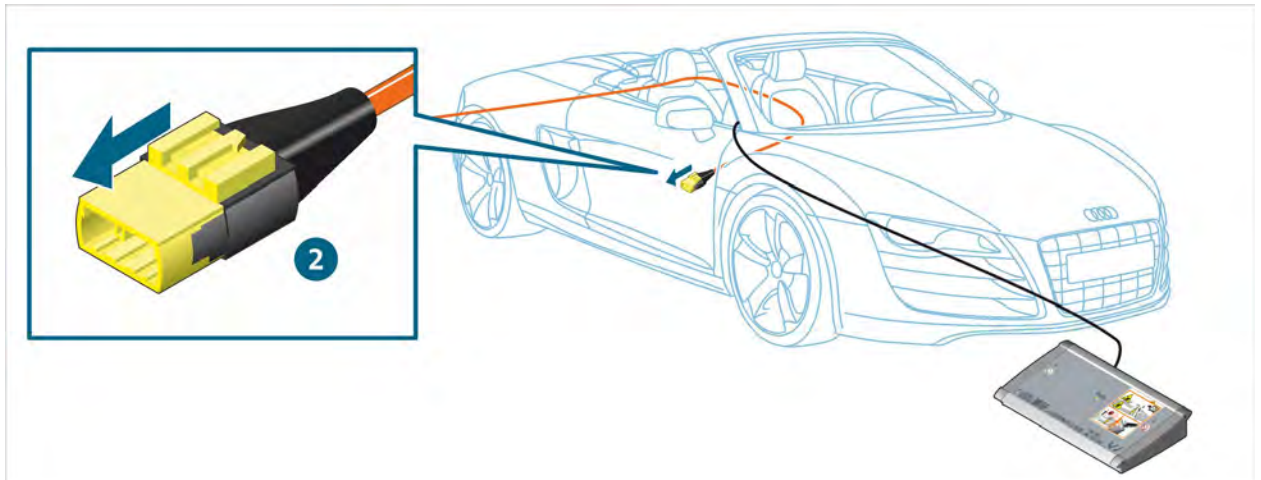
ロールオーバープロテクションシステムの作動が重度の聴覚障害を起こすおそれがあります。

- この製品での作業を行うときは常に推奨されている防護具を着用してください！
- ロールオーバープロテクションシステムの作動について他の人に注意を促してください！
- 他の人が車両から少なくとも 2 m の安全距離を維持するようにさせてください！
- この製品での作業を行うときは推奨されている安全区域にいてください！

1. 安全上の注意事項を守ってください。



2. インターフェースケーブルを検査対象車両のロールオーバープロテクションシステム用インターフェースと接続します。



3. テスト設備と共に安全区域内の場所に移動します。車両の安全区域はガイド付きトラブルシューティングによって規定されています。



警告

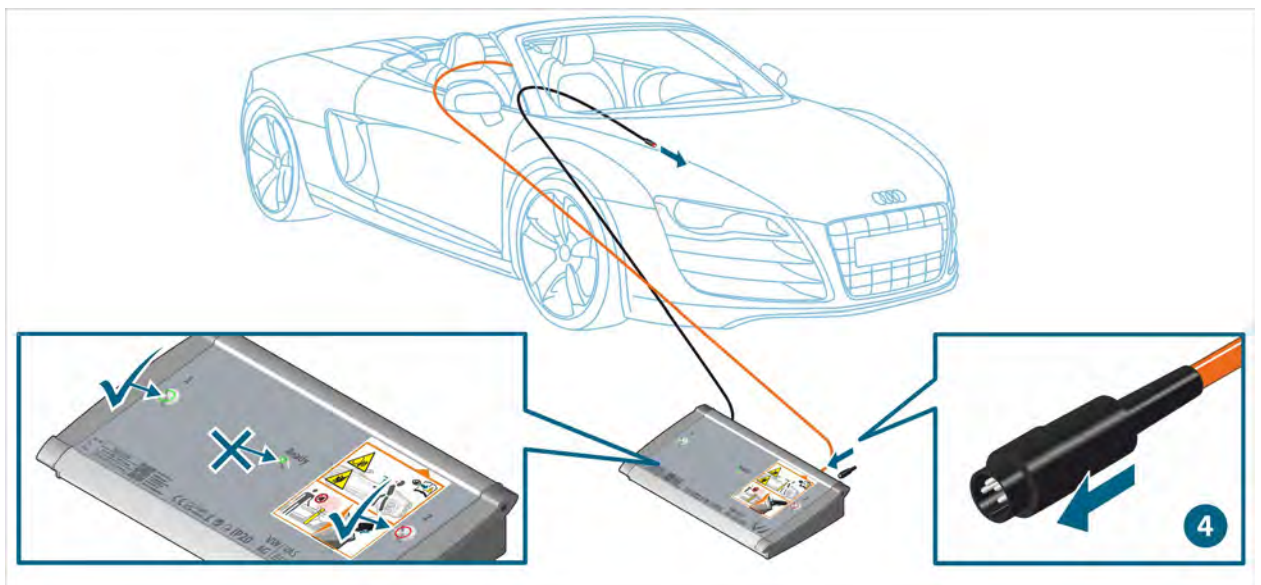
重傷による生命への危険

テスト設備の使用中はロールオーバープロテクションシステムの安全ロックが無効になります。作動したロールオーバープロテクションシステムから放出される力により重傷や致死傷を負うおそれがあります！

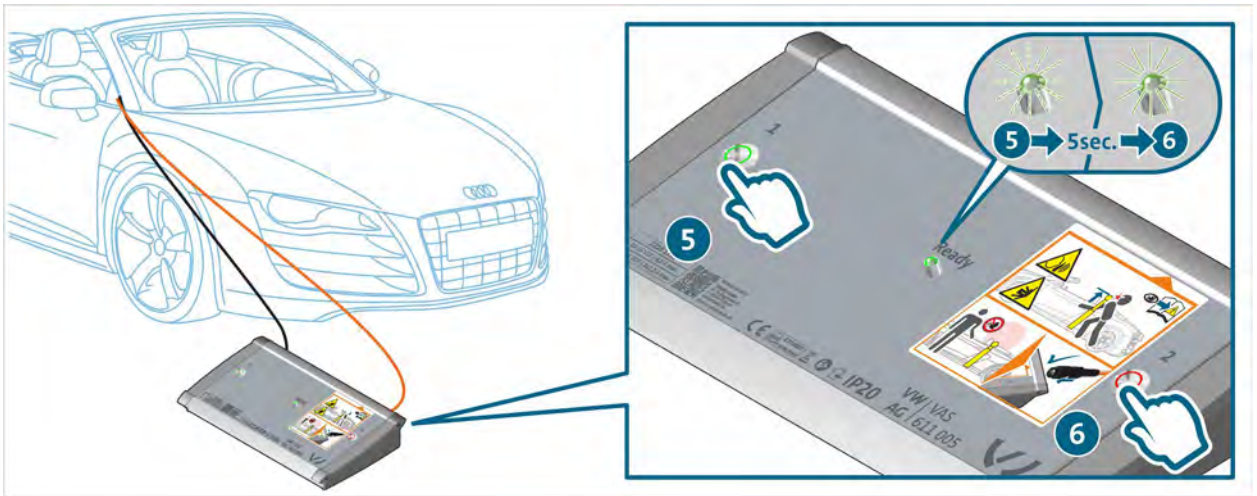
- テスト設備の使用前に他の人に注意を呼びかけ、ロールオーバープロテクションシステムの作動範囲に誰もいないことを常に確認してください！

4. インターフェースケーブルをテスト設備にあるロールオーバー防止システムのインターフェースと接続します。

⇒ ボタン 1 と 2 のライトリングが点灯します。テスト設備はテスト実行の準備ができました。



5. ライトリングボタン 1 を押して、テスト終了まで押したままにしてください。
⇒ ステータス LED が 5 秒間点滅します。
6. ステータス LED の点灯したら 5 秒以内にライトリングボタン 2 を短く押します。



⇒ ロールオーバープロテクションシステムが作動します。

7. ライトリングボタン 1 を放します。
 8. 検査対象車両とのすべてのケーブル接続を切断します。
- ✓ これでロールオーバープロテクションシステムのテストは完了です。

クリーニング

安全上の注意事項を守ってください！

製品は乾いた布でのみクリーニングしてください。

保管・搬送

製品の保管や搬送は、必ず搬送用ケースに入れて行ってください（「納入品目」の章を参照）。

廃棄

安全上の注意事項を守ってください！

常に、現在使用地で適用されているすべての廃棄規制に従って製品を廃棄してください。

メンテナンス

安全上の注意事項を守ってください！

定期テストに関する国および地域の要件を遵守する必要があります。

本製品が正常に機能するかどうかは、24 ヶ月を超えない間隔で確認してください。

専門的な機能テストについては、メーカーにお問い合わせください。

保証

STODIA GmbH は、購入日から 24 ヶ月間保証いたします。保証対象は明確に検証可能な機能材料の欠陥と処理エラーです。

保証条件の詳細については、メーカーウェブサイトの一般取引条件を参照してください。

顧客サービス

製品に関するお問い合わせの際には、必ず製品番号とご利用できる場合にはシリアル番号をお伝えください。両方の番号は製品に記載されています。

STODIA GmbH

蓄電装置および診断技術

Im Freitagsmoor 45

D – 38518 Gifhorn

電話: +49 (0) 5371 / 945 93 96-0

service@stodia.de

www.stodia.de

フォルクスワーゲン株式会社
Konzern After Sales – Group Service
文献とシステム
ワークショップ設備
POBox 011/4915
38442 Wolfsburg

屋内使用のみ
技術的な変更は予告なく行われる場合があります
スタンド 06/2024